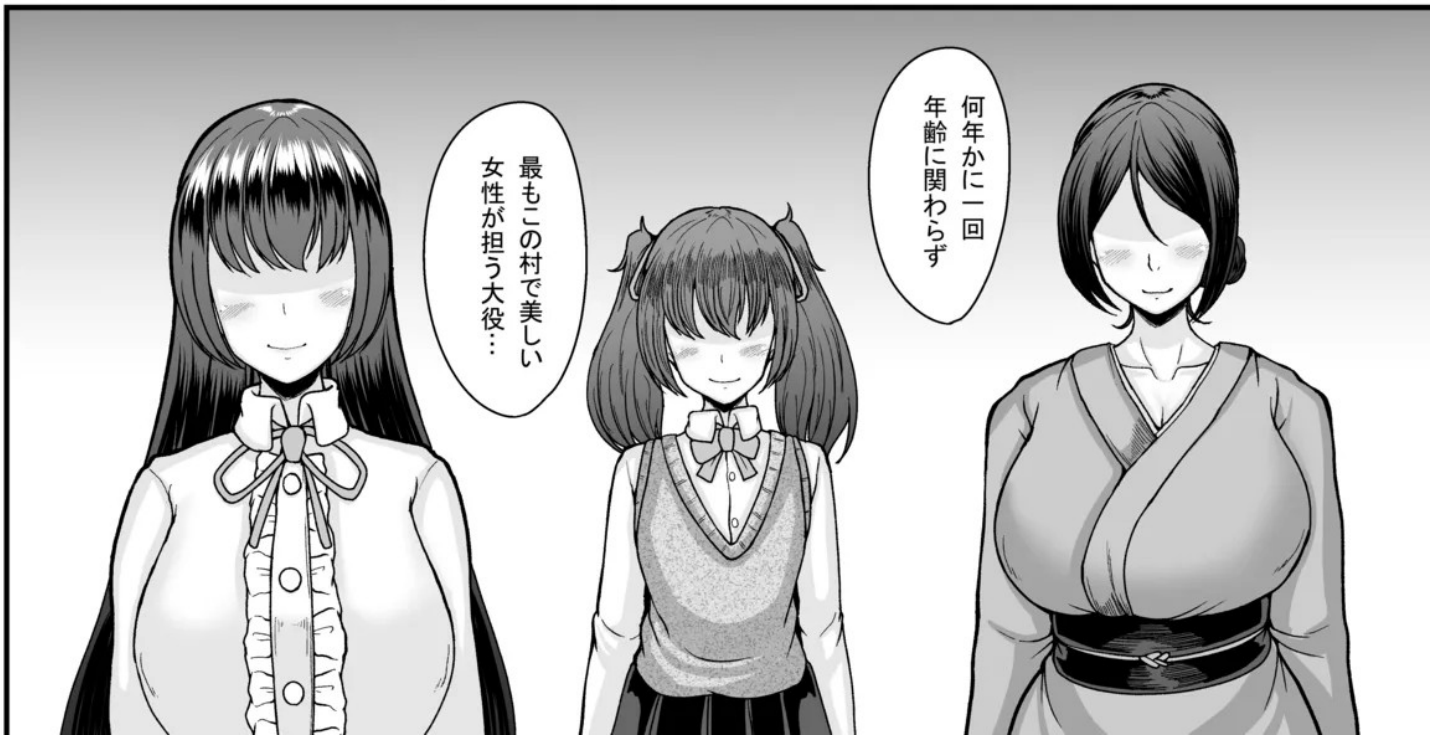

村の淫習の犠牲になった
幼馴染


おーい
政孝ぁ～
あ…？
よっ
お疲れ～
なんだ…香苗かよ…
期待して損したな…
フン
むぅ…他の子が
良かったってワケ？
まぁそれよりも
イイコトが二つ
あるんだけど…
ニコニコ
どうせ朝の占いコーナーで
一位だったとかだろ？


今年の広報大使にこの私…
吉村香苗が任命されましたっ!!


嘘だろ…香苗が…あの…
フフン…驚いたであろう?


な…っ!!


何年かに一回年齢に関わらず
最もこの村で美しい女性が担う大役…


この村の良さをアピールし…
時の権力者から優遇してもらう
村の命運を担う重要な役割…
ずっと何年も前から
続いてる習わしだけど…
改めて思い出すとこんなのが
よく現代に残ってるよね


…ただ単に周りが
ブスばっかだったんだろ
素直にほめろよ～
ういやつめぇ～
ぎゅっ♥


まぁそれはそうとして
大切なのは…
この吉村香苗サマが村で
一番カワイイって事なのだ!!
ドーン


…
…？
ニヤ
ニヤ


んで、それだけか？
さっきニつあるって…
あぁそうだった
大事なこと忘れてた


またおっぱい
おっきくなったの

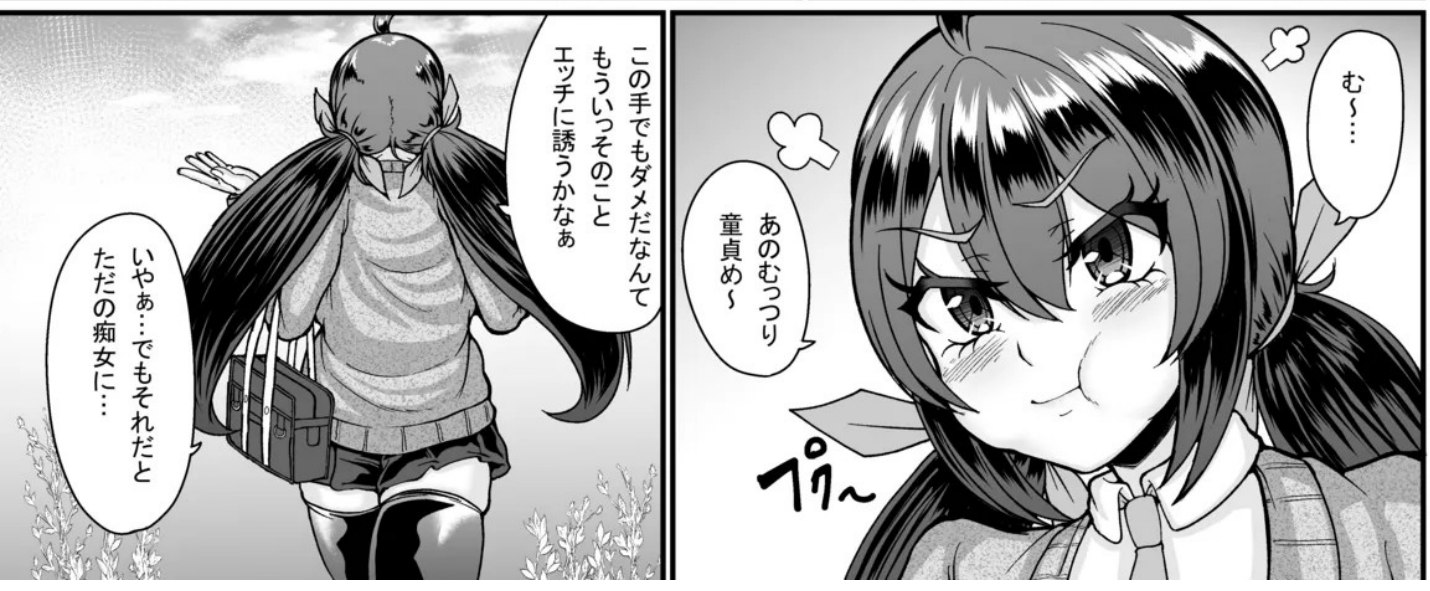

どんどんおっきく
なるからすぐに下着が
合わなくなって困るのよね
このサイズの
あんまり売ってないし…

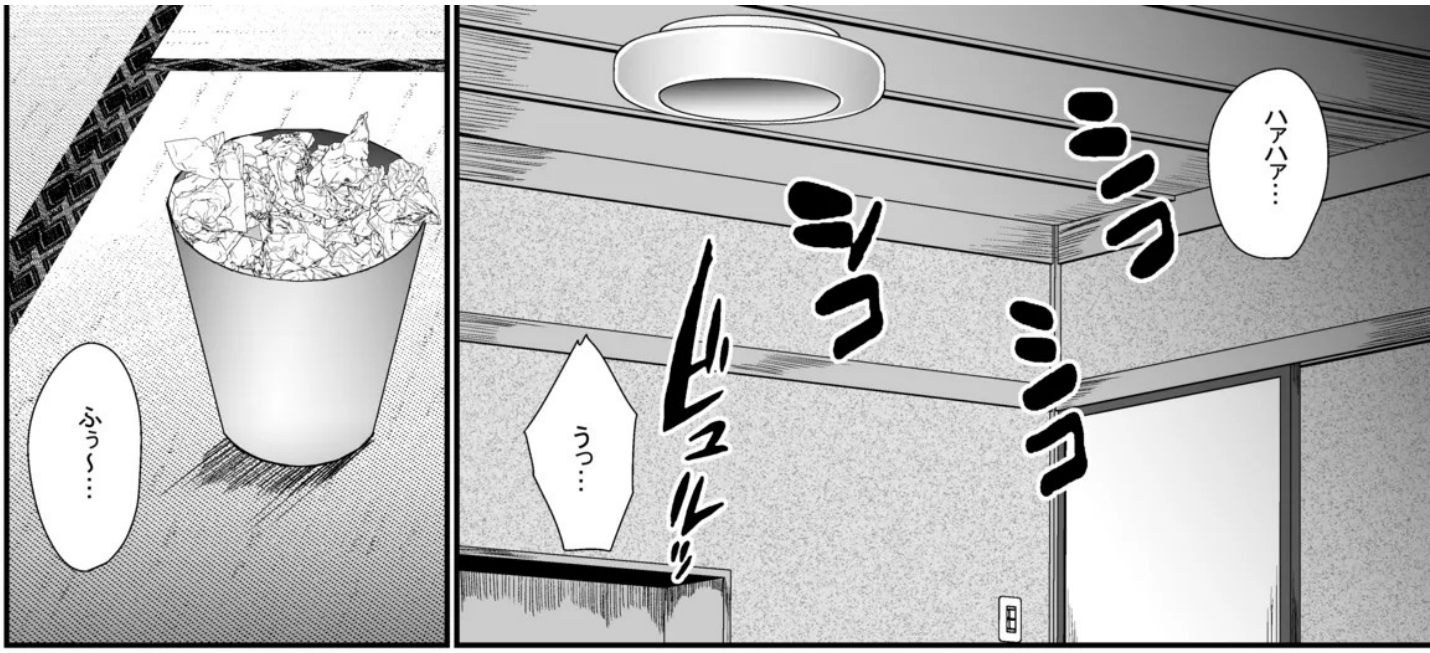

なっ…
いきなり何…っ
ふふん…童貞には
刺激が強かったかな

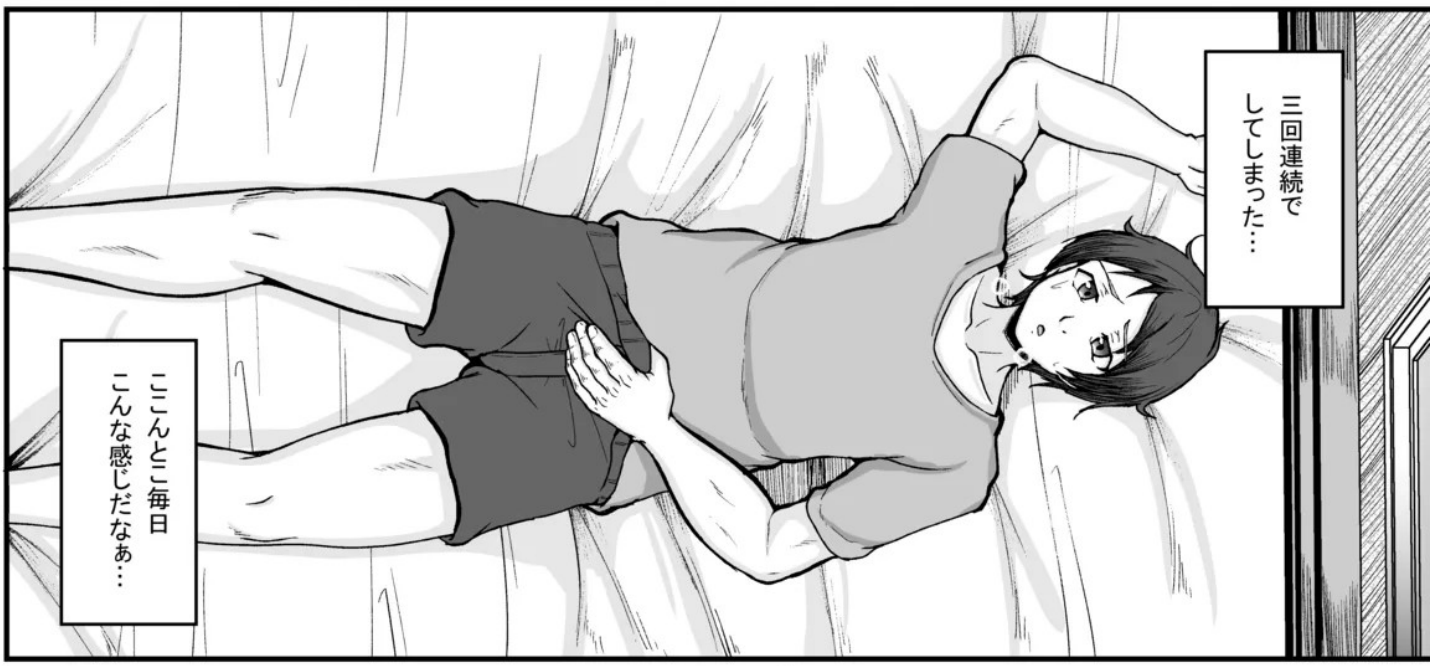

まぁそれでちょっと
貰って欲しいモノがあって…
東京だと高値で
売れるらしいよ
一体なんな…


じゃ～ん
前に使ってたブラジャー
捨てるぐらいなら
政孝にあげようと思って
!!
カワイイでしょ
気に入ってるんだ～


ふ…ふざけんな
欲しいワケねぇだろ!!
え…？
つか、いいことってお前が
デブったって報告かよっ!!
いや…あたし
体重は40キロ台…
じゃあな
痩せろよデブ!!


む～…
あのむっつり
童貞め～
プク～
この手でもダメだなんて
もういっそのこと
エッチに誘うかなぁ
いやぁ…でもそれだと
ただの痴女に…


ハァハァ…
シコシコ
ビュルッ
うっ…
ふぅ～…


三回連続で
してしまった…
ここんとこ毎日
こんな感じだなぁ…


ガキの頃から一緒に
居る香苗をオカズに
するなんて…
こんなの知ったら
あいつもドン引きだろうな…
でもアイツも俺に
気があるんじゃないのか…？
でもからかってるだけ
って可能性も…
にしてもあの下着
むっちゃデカく
なかったか？
だったら今の
香苗のサイズは…


政孝…
しよ…♥
あん♥
もっとパンパン
突いてぇ♥
政孝…
しゅきぃ…♥
ドキッ!!
ドキッ!!


ニコ
ニコ
あと一回だけ…


やべ…また
勃ってきた…
ギンッ
ギンッ



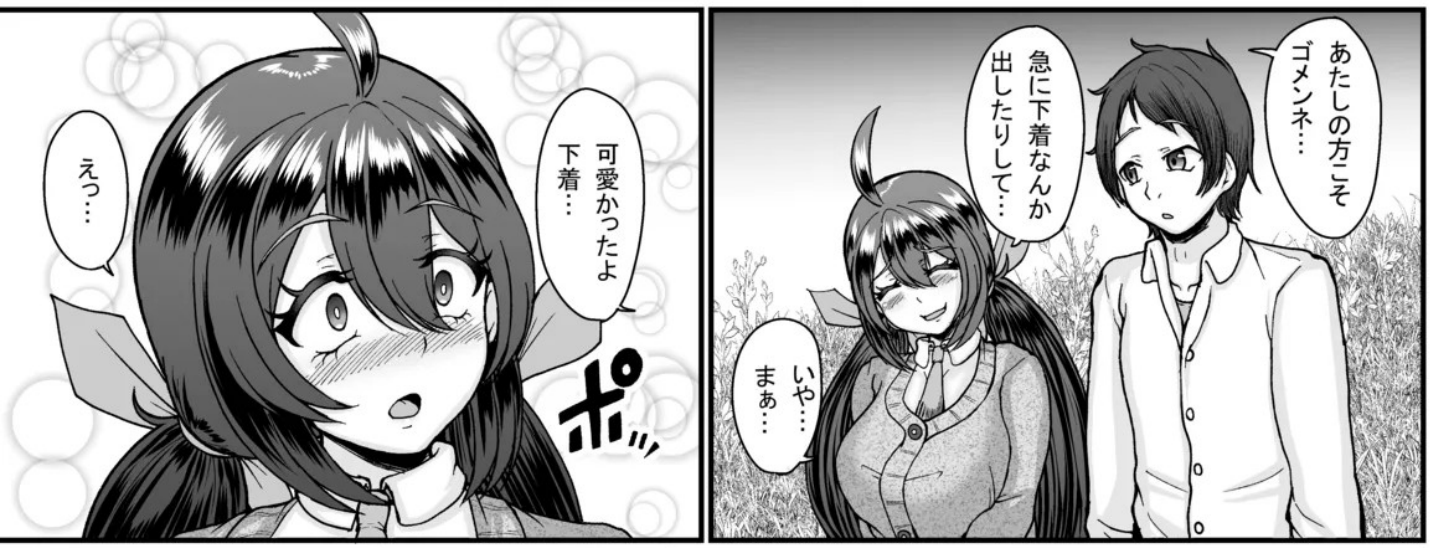

お～い
香苗～
あっ…
政孝…


珍しいな
お前が先に帰るなんて
えへへ…
そうだったかなぁ…


…香苗？
…


その…昨日は
悪かったよ…
恥ずかしくてつい
デブなんて…
!!

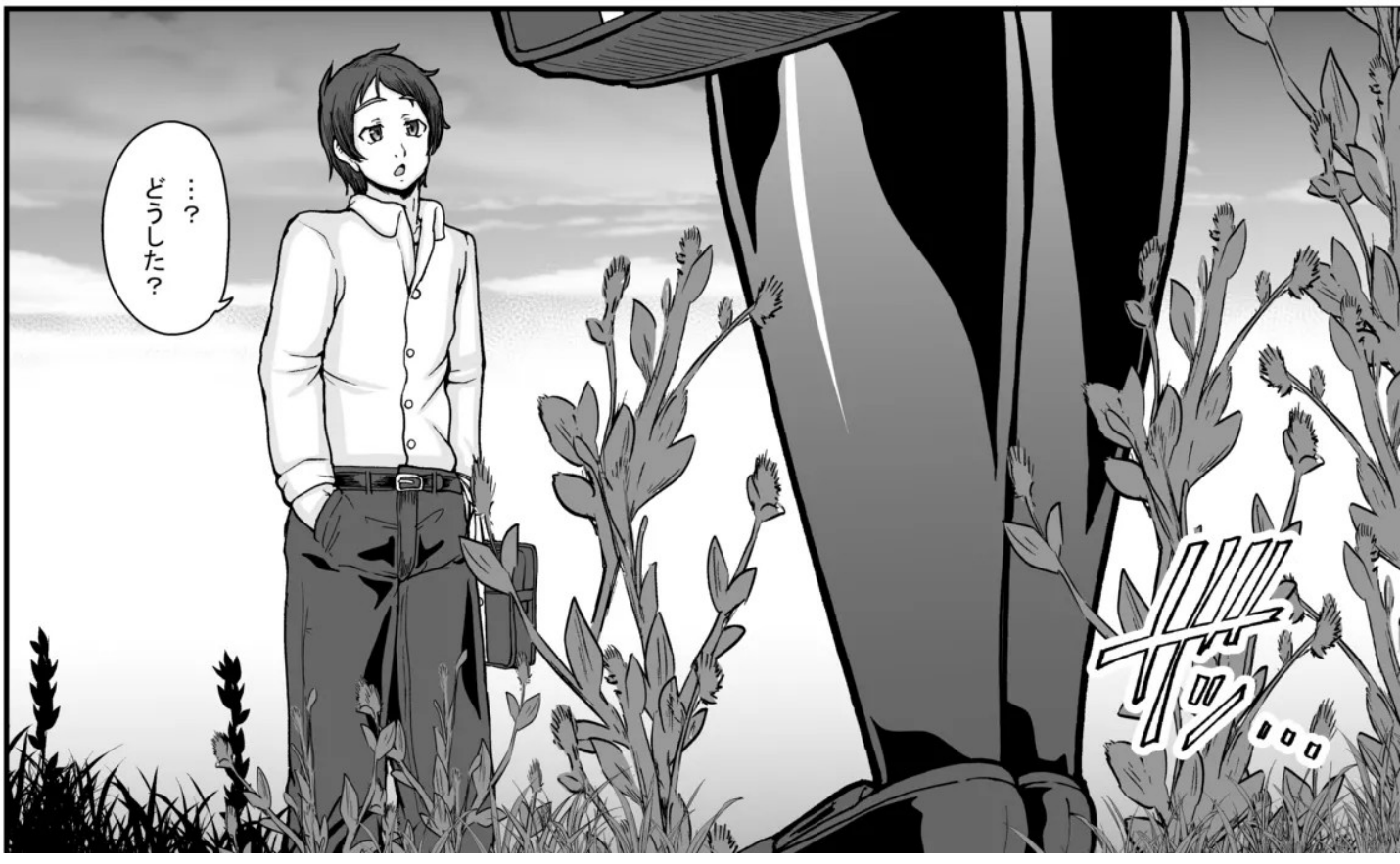

いやいや全然っ!!
傷ついてないし
謝る必要なんてないよ!!
でも辛そうな
顔してたぞ
あ…あぁ…ちょっと
昨日は広報大使の説明とかで…
アハハ…
寝るのが遅く
なっちゃって
ていうか…


あたしの方こそ
ゴメンネ…
急に下着なんか
出したりして…
いや…
まぁ…
可愛かったよ
下着…
ポッ
えっ…


それと香苗も…
かわいいと思う…
…
…そっか
ありがと

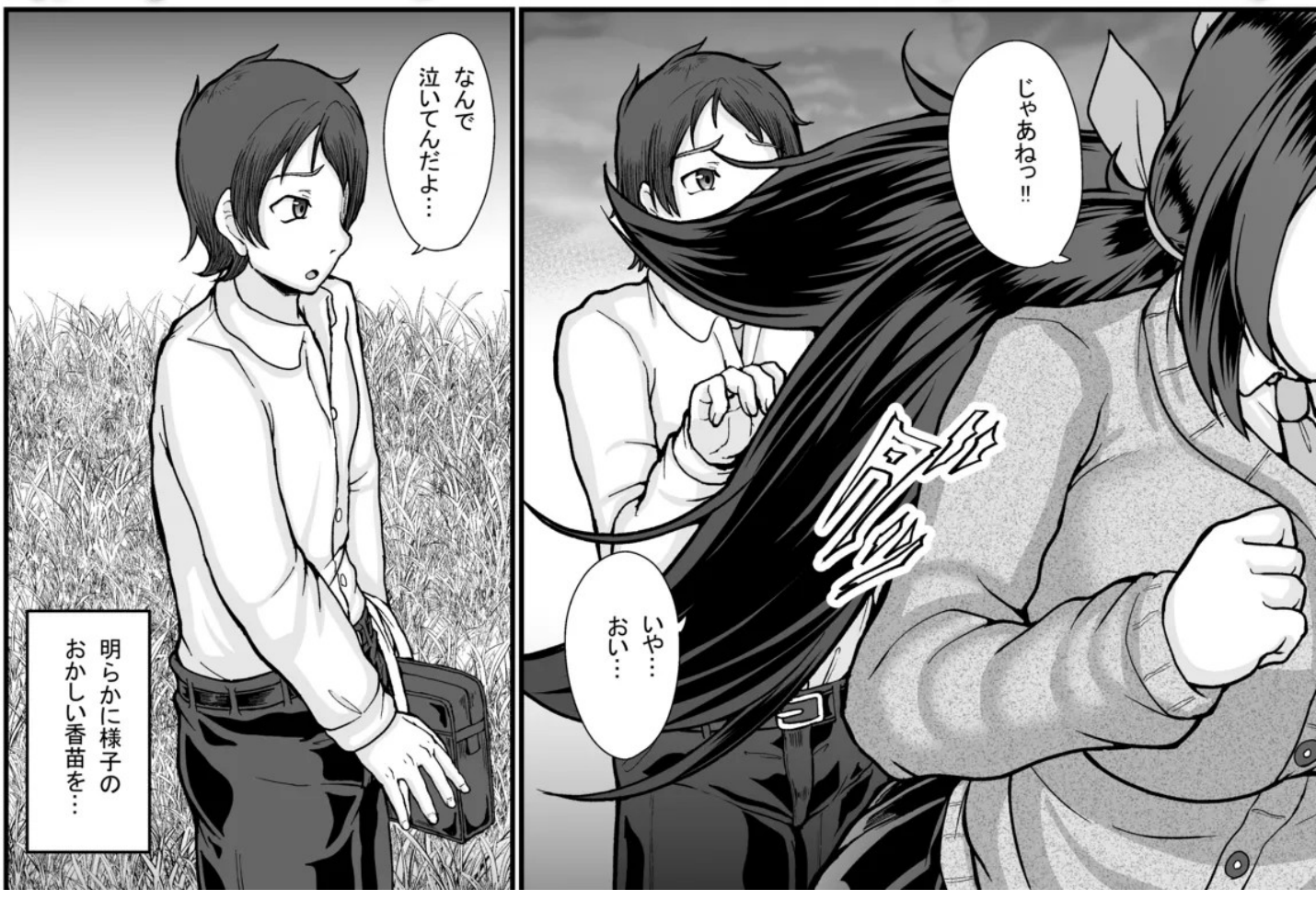



あのね政孝
なぁ…


…？
どうした？
ﾄﾎﾞﾝ…

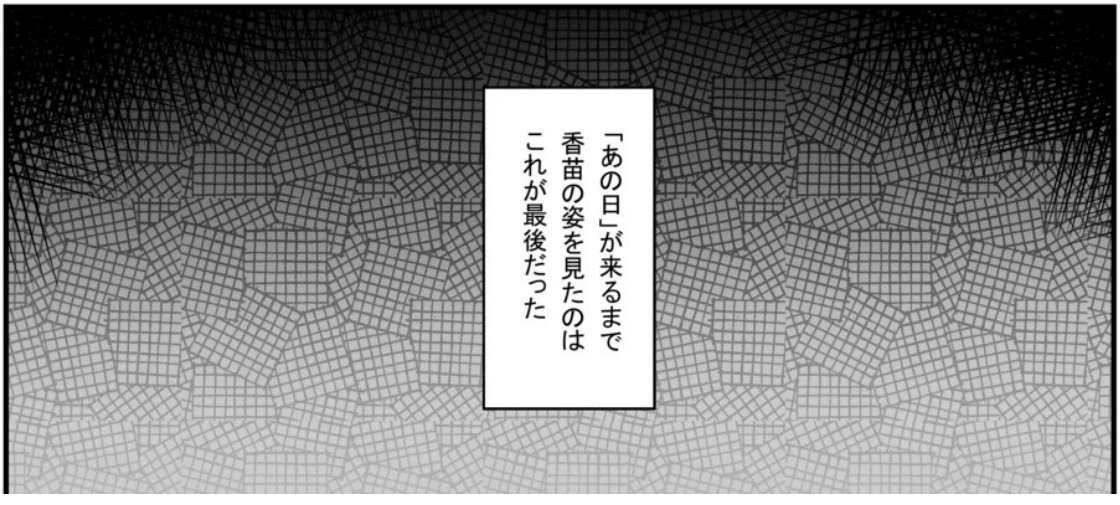

広報大使の事なんだけど…
あのね…
うん？それがどうしたって？
あの…
その…
グゲ…
…
…
なんだ？不安でも…
…あたしってちょ～カワイイでしょ
カタ
カタ
だからさぁ…


これをキッカケに
都会のお金持ちと
結婚して玉の輿になるの
だから政孝は他の女で
童貞卒業しろよっ!!


じゃあねっ!!
いや…
おい…
なんで
泣いてんだよ…
明らかに様子の
おかしい香苗を…


どうして
この時の俺は…
追いかけて
やらなかったのだろう…


どうして今まで「好き」の
一言を言ってやれなかったのだろう…
今となっては
後悔しかできない
そして…


「あの日」が来るまで
香苗の姿を見たのは
これが最後だった


ついにこの日が
来たか…


大事な日だから
村議会以外は外出禁止だが
知ったこっちゃねぇ
香苗があんなになった
理由もわかるハズだ


その大事な「会合」とやらが
行われる日だが…
広報大使の最たる仕事の
村のPR活動…
ガヤ
ガヤ


どこの
お偉いさんだ…？
うむ…
どうぞ…


なんだ…あの場違いな
黒塗りの高級車は…？


マジかよ…
アイツは…
な…っ!?


ふぅ…やはり
随分かかるな
与党幹事長の
柳川…!?
真の総理大臣とか
ニュースで言ってたヤツだよな…?
いやぁどうも
こちらです
俺じゃ影も踏めない
ヤツがなんで…?
入っていってしばらく
誰も出てこない…
ここから中の様子が
見えそうだ…
ザッ…
ビクッ!!
一体何やって…?
ビク
!?


なんでアイツ…
服脱いで…
それにその前に
居るのは…
今宵はよくお越し
くださいました
村の者一同
大変感激しております
今回広報大使を
努めさせていただきます
吉村香苗で
ございます
…ふん
早くしろ
…はい


お目汚し
失礼いたします
ドキ
ブル
ほう…
いやらしい
身体だな
ならばこのちんぽに
誓いを立てるがいい
はい…
ありがとうございます
数字は
どれくらいだ
カタ
無論処女で
あろうな？
モミ
95
cmです…
勿論です…
カタ


私…吉村香苗は
今ここに誓います…
今日この日から
この尊いおちんぽを…
満足させる…
肉壺となります…


香苗がこんな目に
遭ってるなんて…
ずっとこれが
村で続いてたっていうのか…っ!!
とりあえず警察に…
つっても近場じゃあ意味が…
おい


おどれ…
こんな所で…
覗き見たぁ…どえらい事
してくれたな


やれ
はい…
んっ…
レロ
レロ
んふぅ…
いやぁ…処女とは思えん
いやらしい口づかいじゃなぁ
ほらおめぇ
当たり前よ
ワシらのちんぽを散々
しゃぶらせたからなぁ
ブル
ブル
ちゅ
教え込んだ甲斐が
あったワイ
ふーっ
ふーっ
まぁ悪くはないな
ふぐっ!?
褒美をやろう
ビクッ

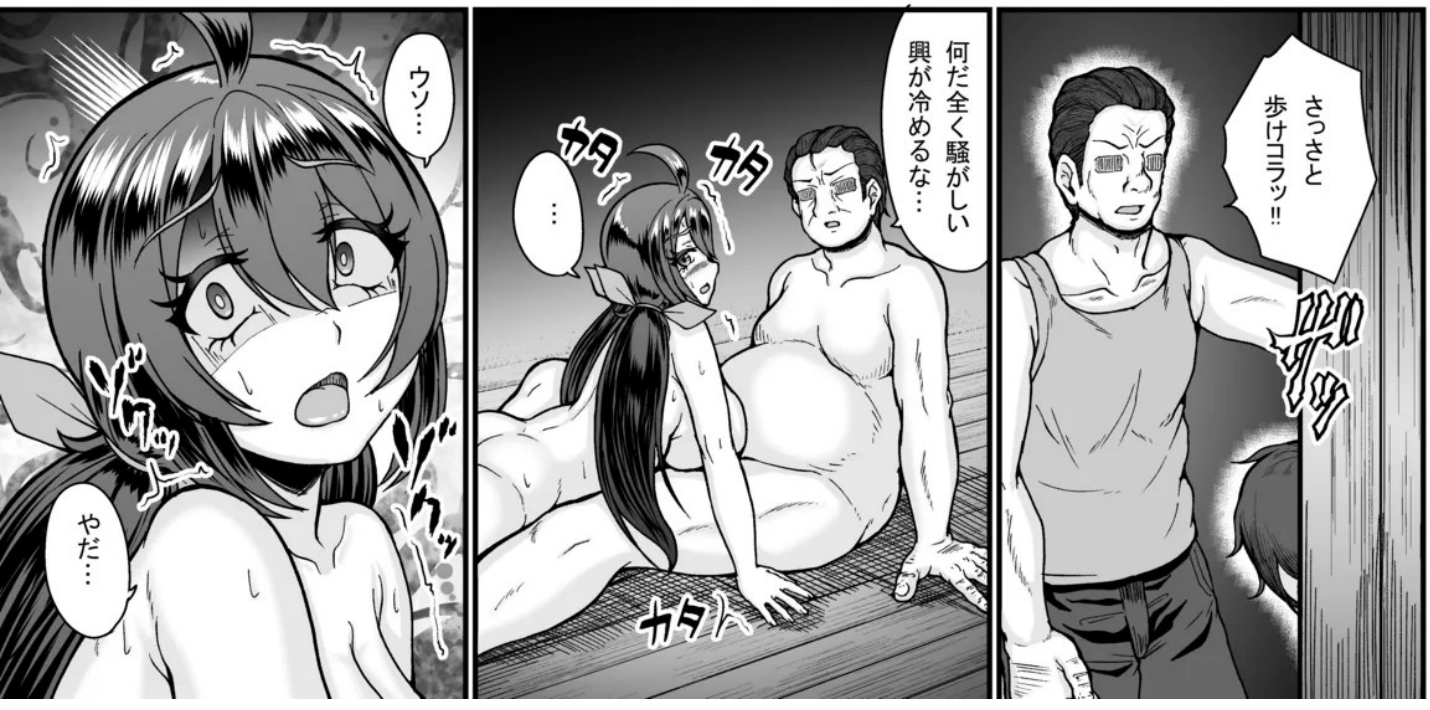

全部飲み込めっ!!
ガッ
んぶっ!!


ぶ…ぐう…
胃の中に儂の精液を染み込めせろっ!!
ビク
ビク
ビク
んぐっ…
んん…
ゴクッ


ふーっ
んふー
じゅるる。


きちんと
飲み込んだか？
はい…
どれどれ…
…

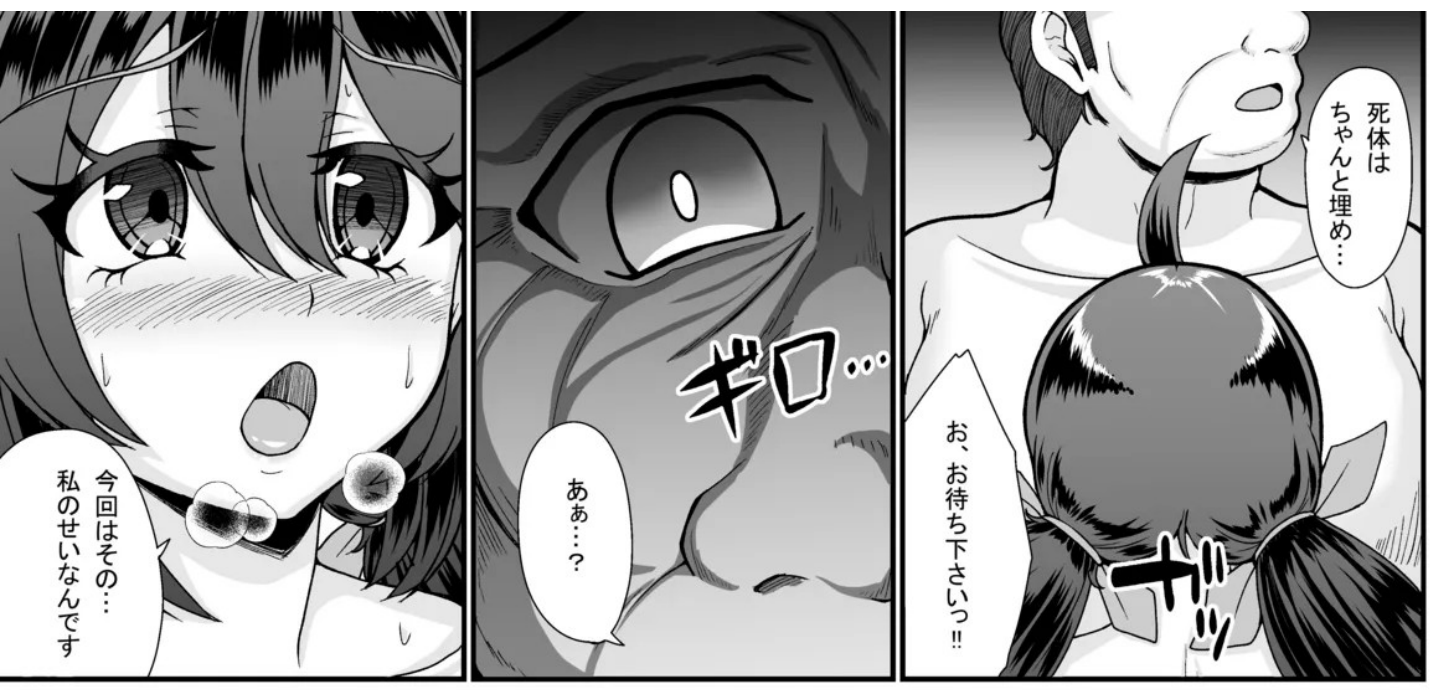

ほぉ…本当に
飲み込むとはなぁ…
お前は稀に見る
素晴らしい肉壺だな
あ…ありが…
おいっ!!


さっさと
歩けコラッ!!
何だ全く騒がしい
興が冷めるな…
…
ウソ…
やだ…


政孝!?
カタ
カタ
カタ
うぅ…
な、なんで…
ブル
ブル
こんな所に…

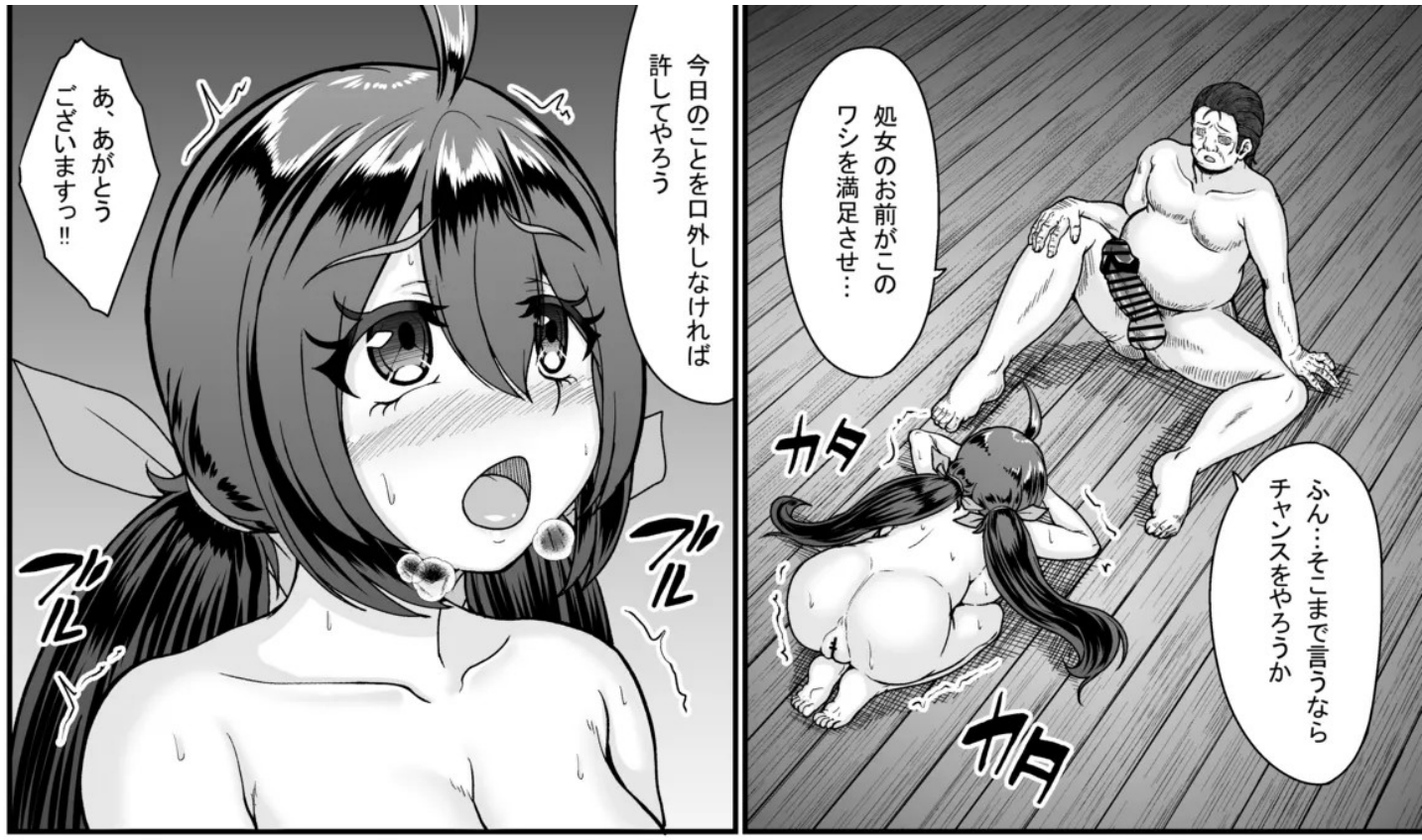

へへ…すまねぇしくった…
ゲク
あ~…このガキどうしましょ?
ゲク
言うまでもないだろう


殺せ
ゾクッ
ゾクッ


死体はちゃんと埋め…
お、お待ち下さいっ!!
ギロ…
あぁ…？
今回はその…私のせいなんです


口外禁止のこの会合の内容をバラしたんです…
それで心配して見に来ただけで…
ですから…


罰は私にお与えください…
俺を庇った嘘だった
どうかこの者には寛大な処分を…
だが「殺される」という恐怖からか…
自分が勝手にやった事だと言い出せず…
責任を香苗に押し付けてしまった


ふん…そこまで言うなら
チャンスをやろうか
処女のお前がこの
ワシを満足させ…
カタ
カタ
今日のことを口外しなければ
許してやろう
あ、あがとう
ございますっ!!
ブル
ブル


これが挿入ると
子宮潰れるかもなぁ
ガク
ガク
だ、大丈夫です
満足…させます…っ!!
ギンッ
ギンッ
ガク
挿入する直前
一番怖いハズの香苗は…
安心させるように…
俺に微笑んだ…
ガク
ヌプッ
あ…うぅ…
んぐ…


ビク…
ビク…
あぁっ
ビクッ
ビクッ


おい…まだ
全部挿入ってないぞ
い…今全部
いれ…ます…
ビクッ
ビクッ

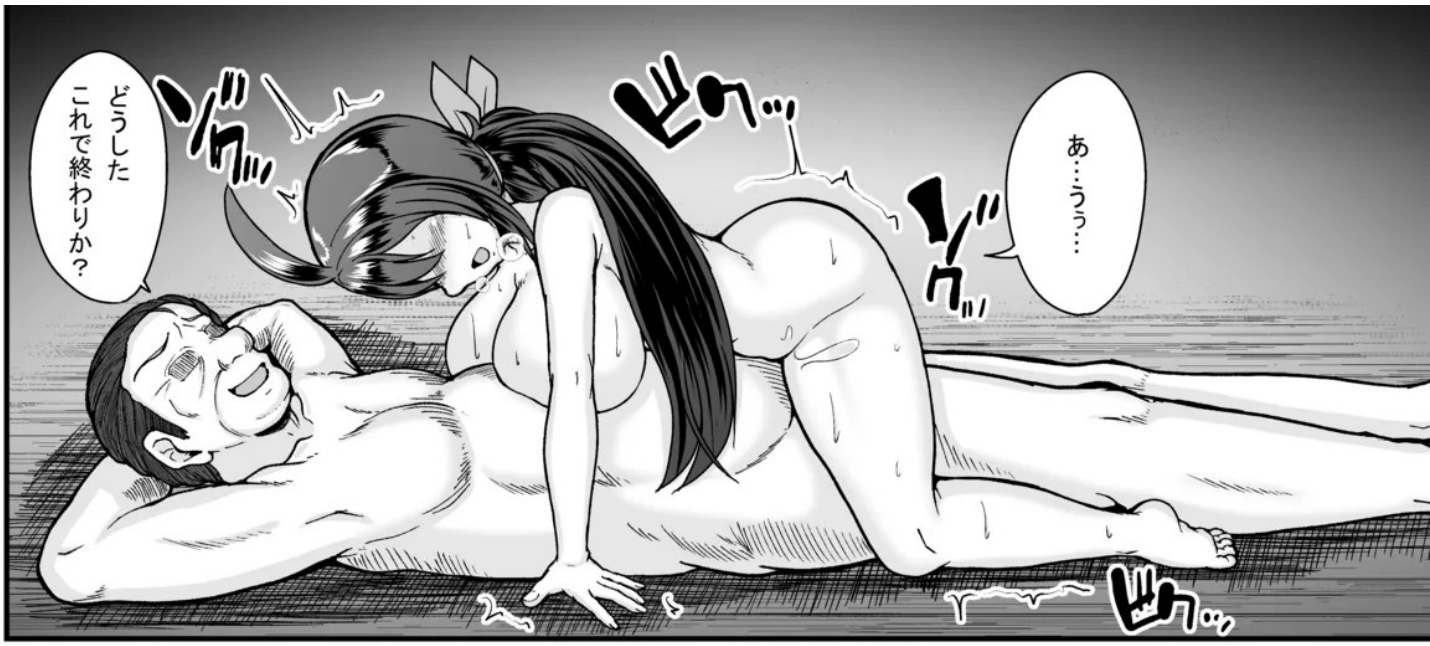

ん…あぁ…
ミチ
ミチ


ふん…


う…あ…
オラッ!!
あ…


ふん…
気絶しやがって
ならあのガキは…
ギッ
ギッ


殺すしかないな…
だい…じょうぶ…です
満足させてみせます…
ならさっさとしろっ!!
ビギン!


あ…うぅ…
どうした
これで終わりか？


いえ…おっきなおちんぽで
感動しておりました
ははっそうか
仕方のないヤツだ


感謝のピストン
させていただきますっ!!
ほ～れ
しっかりやれよ


はぐっ…あ…
うぅ…
どう…ですか…
ご満足…
まぁ悪くはないな…


そろそろまんこに
精液をくれてやる
!!
あ…ありがとう
ございますっ!!


ありがとう
ございますっ!!
ありがとう
ございますっ!!


おらっどうした
もっと感謝しろ
ありがとう
ございますっ!!


あぁっ
ビク…
ビクッ…
ビクッ…
ドピュ


あ…
ああ…
おい
ガク
ガク

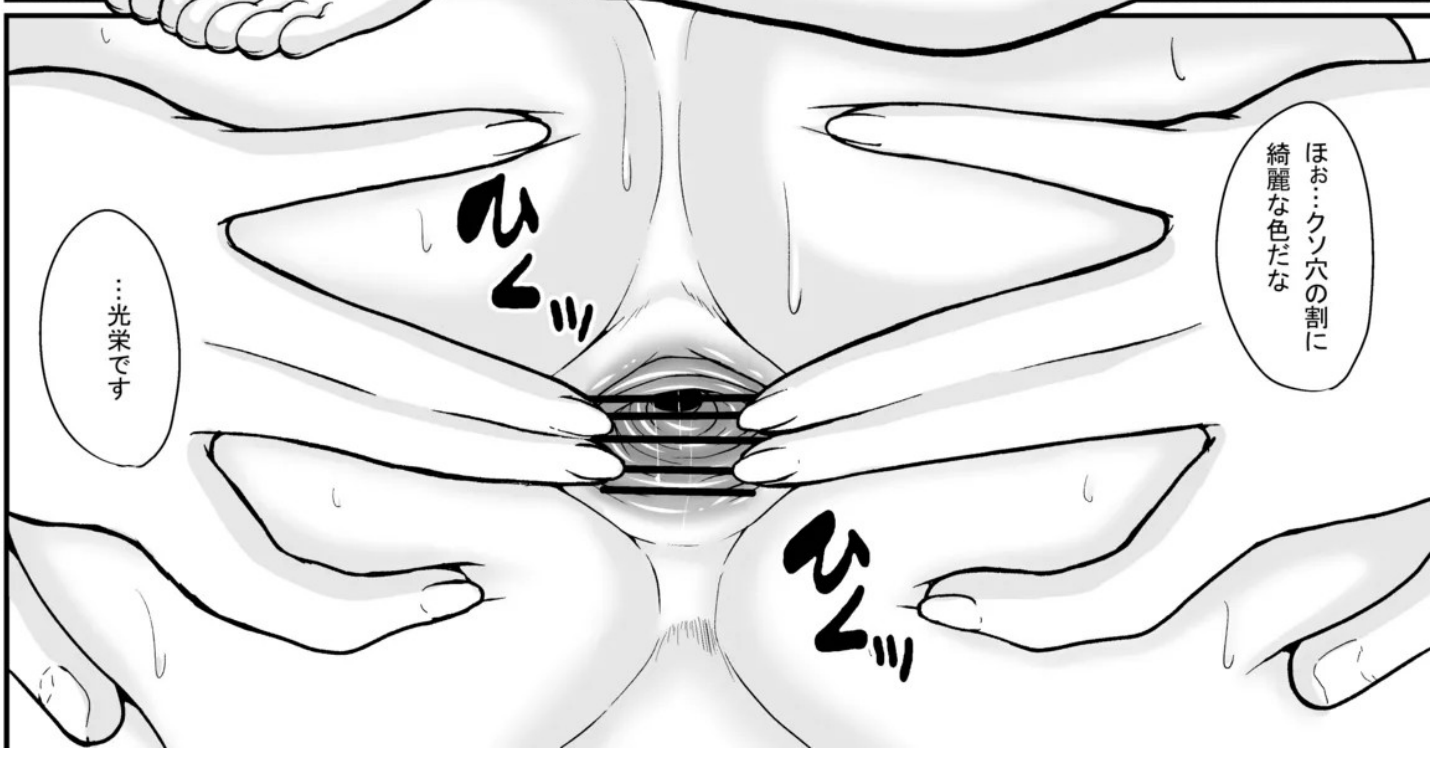

あひ


儂は満足したとは
一言も言っとらんぞ
…っ!!

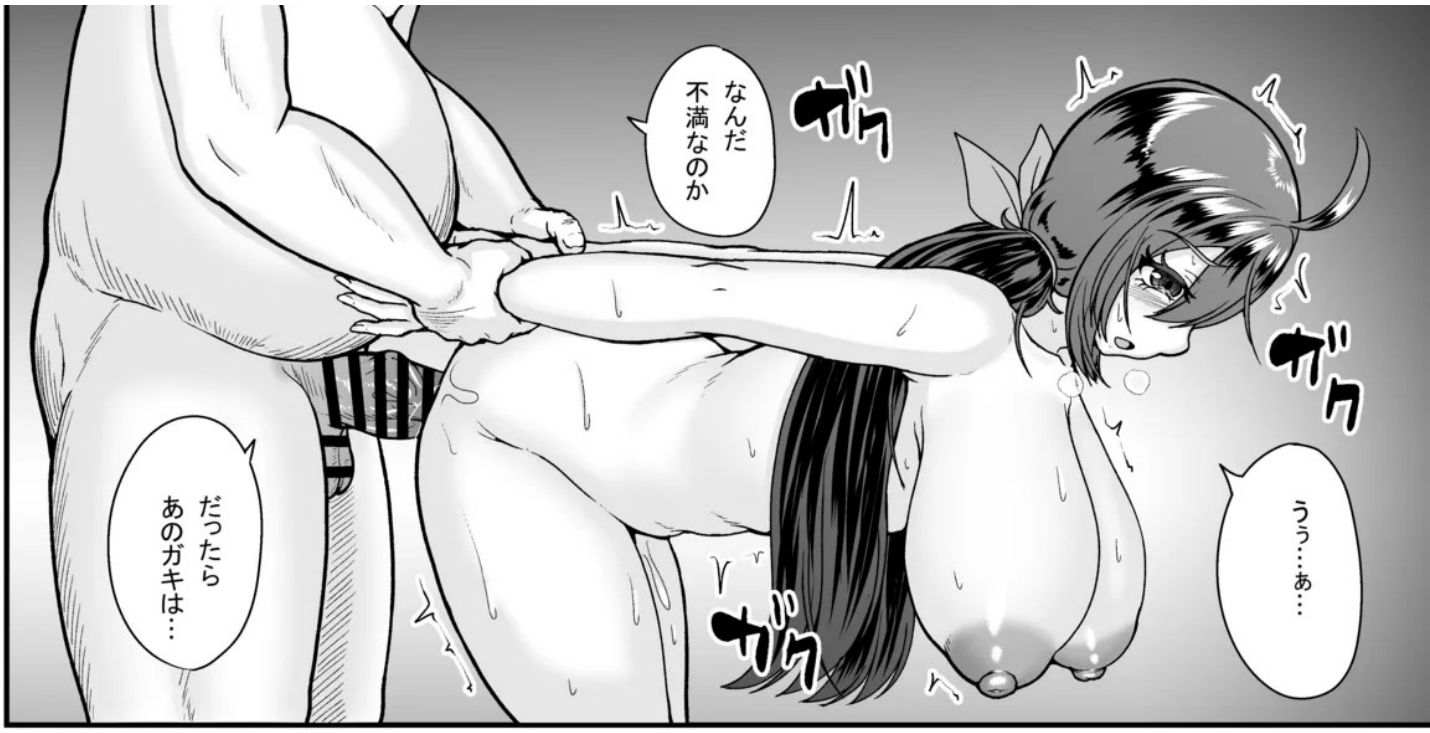

申し訳ありません
すぐに…
もうよいわ
それよりも…
さっさとクソ穴を
拡げろ
く…
くそ…?
ケツの穴の事
だろうがっ!!


そん…な…おまんこでも
もうあんなに苦し…
さっさとしろ
は…
はいっ!!

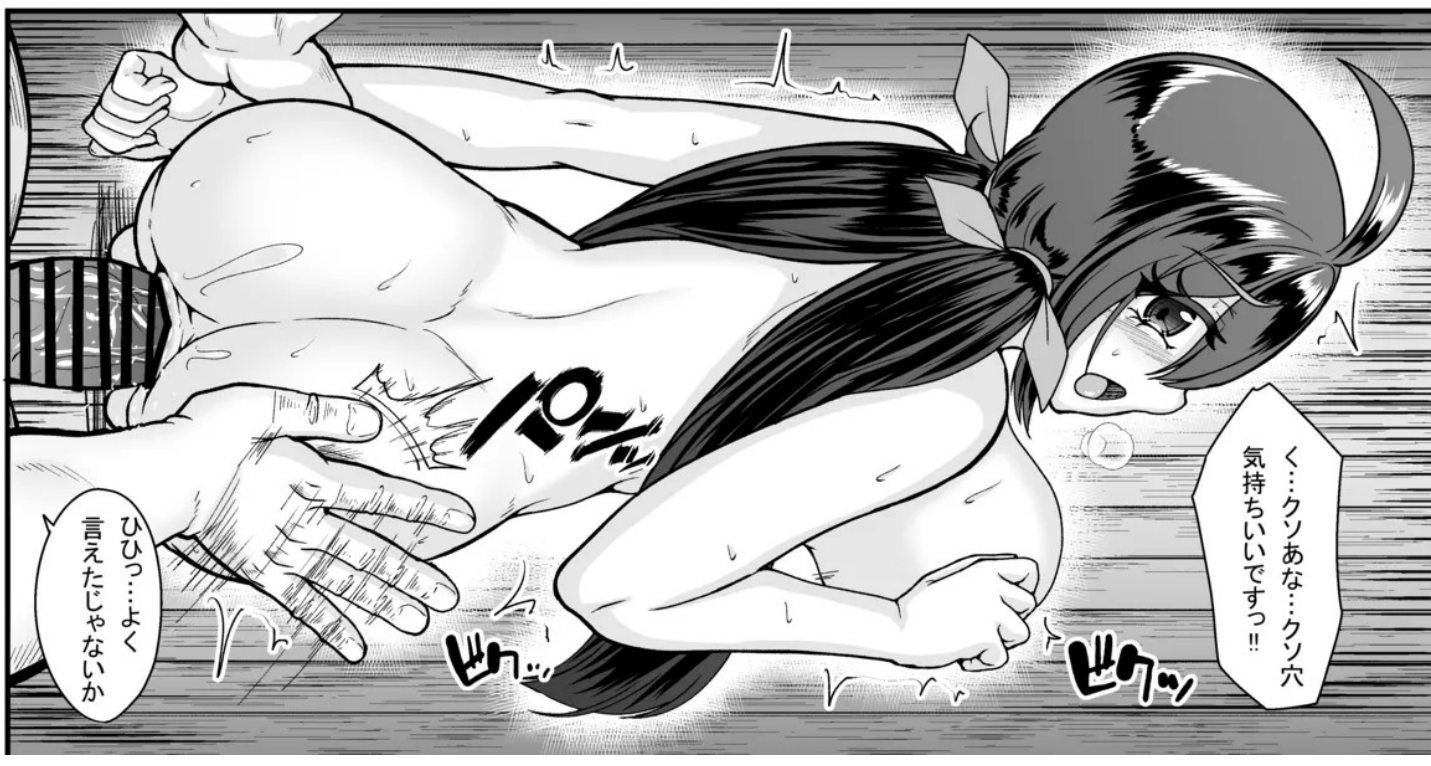

カタ
カタ
カタ
こ…これでよろしいでしょうか…？
ひく
ひく


ほぉ…クソ穴の割に綺麗な色だな
…光栄です
ひくぃ
ひくぃ


こっちでも
色々楽しめそうだ
どれどれ…
ひゃぁんっ!?
ヒクつかせ
やがって…
あっ…
そんなに
欲しいなら…
ぶち込んで
やるよ
んっ…
あぁっ
オラァッ!!


うう…あ…
なんだ
不満なのか
だったら
あのガキは…


!!
お…お尻におちんぽ
気持ちいいですっ!!
ありがとう
ございますっ!!
なに言ってんだ
お前のはクソ穴
だろうがっ!!

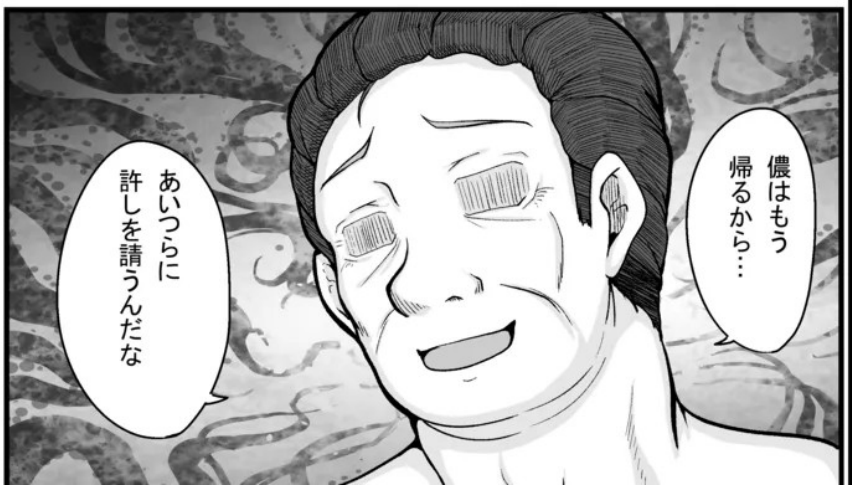

く…クソあな…クソ穴
気持ちいいですっ!!
ひひっ…よく
言えたじゃないか


S字結腸をちんぽの形にして…
おらどうだぁ？
うぐぁ…
精液タンクにしてやるよ
全部飲み込めっ!!


ふぅ…流石に
もう射精んわ
それなりに
満足したぞ
あ…ありが…
ひょう…ごりゃいま…


ただし許すのは
あのガキだけだ
お前の自身の
口外した罪は別だ
…は？


約束通り
許してやろう
予算も弾んで
やるからな
う…うぅ…


儂はもう
帰るから…
あいつらに
許しを請うんだな


へへ…待っとったわ
もうギンギンだべ
オレ達が香苗ちゃんの
罪を清めてやるからな
!!


クソ…っ
ふざけるなよ…っ
やだ…
やだぁ…
あんなの香苗が
壊されちまう
俺の事なんか
どうでもいい
香苗を
助けないと
おいお前ら
いい加減に…


政孝っ!?
やかましいわ
ぎゃあっ
ドゴッ


待って!!
アバラ何本かいったか?
なんならもう二、三本…
うぁ…が…
ゲシ
ゲシ


ったく…順番は守れや
ぎゃはは
ちげぇねぇ


早く…早く犯して欲しいのぉ…
いっぱいちんぽちょうだぁい
けっとんだ変態ドスケベだな
カタ
カタ
ゲシ
ゲシ


ズッ
ビクッ
ならお望み通り
犯してやるよっ!!


おうよ
オラ達に任せとけ
へへ…クソ穴なんて
とんでもねぇ…
あう…


あ…
あぁ…
おねだりされたら
犯しつくさねぇとな


綺麗で締まった
エロ穴じゃあ


ビクッ
ズン
ビクッ
どうじゃ同時に突かれるのはいいもんじゃろ
あ…あぁ…
ガク
ガク
ガク


おい
もしかしてオラ達の
ちんぽじゃ不満…
きっ…きもちいい…
きもちいいですぅっ!!
ビクッ
ビクッ


んぶっ
ズポッ
ちんぽに
奉仕するんだべ


ぐひひ…そうだ
罪の清算するには…
オラ達を
悦ばせねぇとな
パン
パン


息するヒマが
あったら…
カタ
カタ
は—…
は—…


んんっ!!
口でもしっかりするんだべ
ケツに注いでやるんじゃっ!!
下の方もなっ!!
けほっ
けほっ
ふい~何回でも射精できそうだワイ
ほんにいやらしい身体じゃのお


なに呆けとるんじゃあっ!!
はよちんぽ懇願しろやボケがっ!!
も、申し訳…
もうええわさっさと口開けろっ!!
お~まんこもよく締まるべ


おいおいなんだよ
穴が全部埋まったのか
俺もやりてぇぜ


それによぉ…
まぁモノは
試しか


安心するべ
このまんこに…
二本挿れちまうべ
ぎゃはは
マジかよ


文句ねぇよな


秘密をバラした
罪深い女なんざ…
ぶっ壊しても…


はは…マジで挿入りやがった
ぴく
ぴく
ぐぐっ
ぐぐっ
ケツも…
まんこも…
口も…
全部ぶっ壊してやらぁっ!!


やめろ…
ガク
やめてくれぇ…
ガク
優しかった
香苗を…
もう
これ以上…
壊さないで
くれぇ…
ガポッ
ぢっ
ぢっ
おらそろそろ
最後だべっ!!
パン
しっかりと…
パン
パン
ケツとまんこ…
ヂュ
ヂュ
ズポッ
締めとけっ


ビク…
ビク…
あぁぁぁ
あぁぁぁっ
ビデ
ビデ
ぴゅる
ぴゅる
ビュルルル
びゅるっ


ふぃ～
疲れたわい…
いい加減この女
クセェわ
あとは二人で
よろしくやれや
ガヤ
ガヤ
カタ
カタ


俺が…俺が余計な事
したばっかりに…
ほんと…ごめん…
…
ガク
ガク
ガク


香苗…
…
ブル
ブル


政孝…
カタ
カタ
カタ


来てくれて
嬉しかったよ…
どうして…
政孝が居たから
あたし頑張れたの…
ブル
ブル
こんなにも
なって…
それにね…あたしが
あんな事言わなかったら…
俺を気遣って…
政孝だってケガせずに
済んだのにね
言葉をかけて
くれるんだよ…
ゲク
ゲク
あ～あ…
あたしって…
バカだなあ…
なんでこんなにも
優しい香苗が…


この村の…
犠牲になんか…